

報道関係者各位

令和元年6月10日
山梨県観光部観光企画課
課長 落合 直樹
電話 055-223-1556(内線 4100)

平成30年1～12月山梨県観光入込客統計調査

県内の年間観光入込客数3,768万8千人

～前年3,216万2千人から552万6千人(17.2%)増加～

県では、県内の観光客の実態を把握し、観光施策や観光関係者の事業展開等の参考資料とするため、「山梨県観光入込客統計調査」を実施しています。今般、平成30年1～12月の結果を以下のとおり取りまとめ、発表いたします。平成30年の観光入込客数は対前年比17.2%増の3,768万8千人でした。

- この調査は、観光庁が策定した「観光入込客統計に関する共通基準」に則り、全国共通の基準で、県内の観光地やイベントの観光入込客数を調査し、また、アンケート調査から観光消費額を推計し、年1回公表を行うものです。
- 平成30年は、県内399の観光地等で毎月の観光入込客数を調査し、また、アンケートは県内の10地点で四半期ごとに行いました。
- 調査の結果、観光入込客数(実人数)は、3,768万8千人(対前年比+17.2%)でした。うち、日帰り客数は2,847万1千人(対前年比+18.8%)、宿泊客数は921万7千人(対前年比+12.4%)でした。
- 観光入込客数(実人数)を四半期毎に見ると、夏期(6月～8月)が1,219万6千人(対前年比+21.3%)と最も多く、逆に冬期(1～2月及び12月)が645万6千人(対前年比+22.1%)と最も少なくなりました。
- 観光消費額は、前年から3.2%減少し、4,001億円となりました。
- 平成30年は、梅雨明けが早く、紅葉シーズンは天候に恵まれましたが、夏期は酷暑となり、観光施設からはその影響を受けたという声もありました。また、北海道胆振東部地震や、西日本の平成30年7月豪雨の影響を受けたという声も聞かれました。

平成30年山梨県観光入込客統計調査結果

○ 観光入込客数(全体)	3,768万8千人(実人数)	対前年比	+17.2%
・日帰り客数	2,847万1千人(実人数)	対前年比	+18.8%
・宿泊客数	921万7千人(実人数)	対前年比	+12.4%
○ 観光消費額	4,001億円	対前年比	△3.2%